

SHARP®

シャープ石油ファンヒーター
強制通気形開放式石油ストーブ

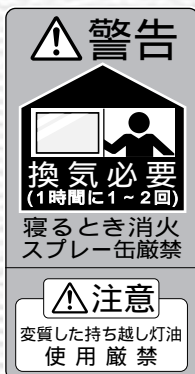
型名

オー ケイ エム エックス

OK-M32X

取扱説明書

石油ストーブには必ず良質の
灯油 (JIS 1号灯油) を使いましょう



特長

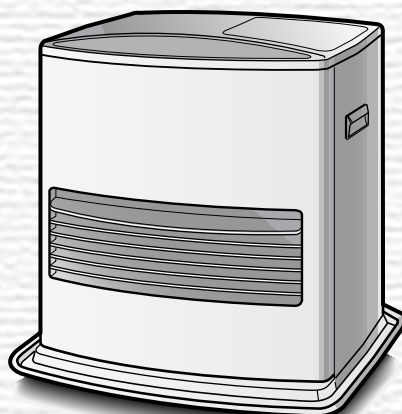
消臭に・おワン
**プラチナ
密閉式バーナー**

灯油約30%節約
(木造6畳、外気温5℃、設定温度22℃
通常運転時比)

1/f 省エネ運転

すばやくお部屋を暖める

スピード 2倍速暖房



お買いあげいただき、まことにありがとうございました。

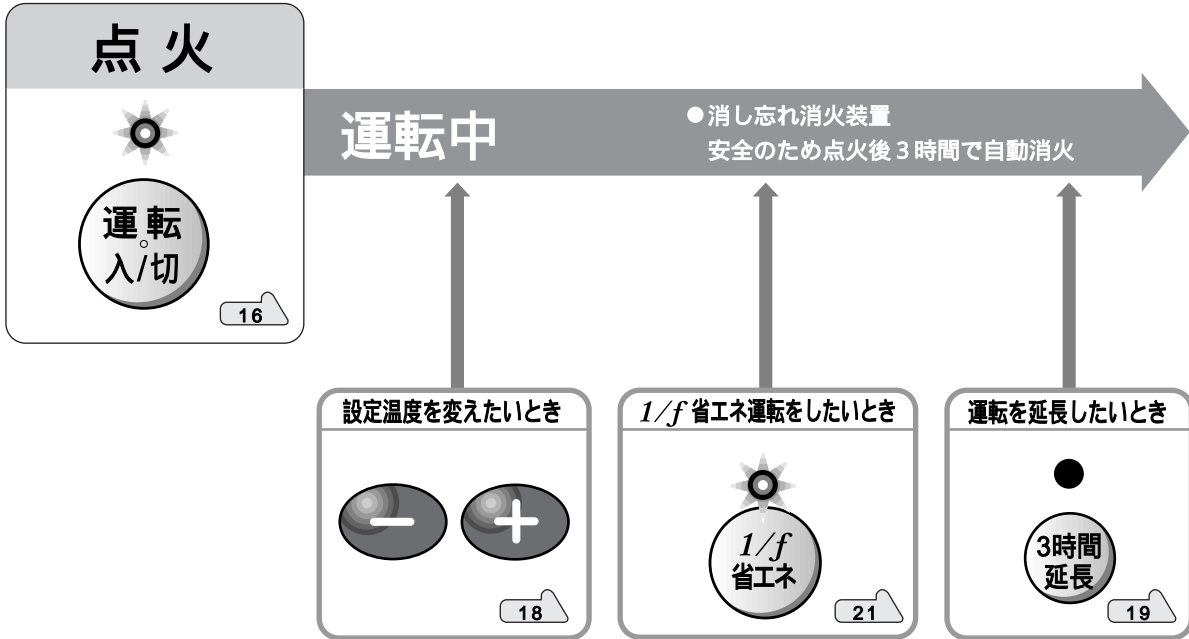
- この取扱説明書をよくお読みのうえ、家族全員で正しくお使いください。
- ご使用前に「安全のために必ずお守りください」を必ずお読みください。
- 取扱説明書は保証書とともに、必ず保存してください。

正しく使って上手に節約

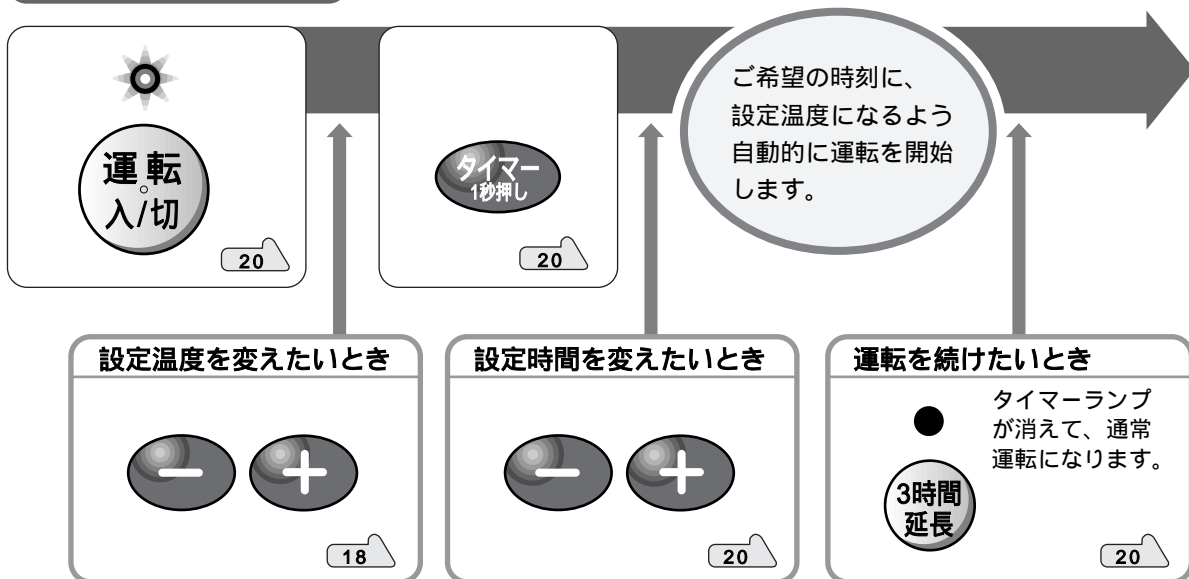
使いになし早見表

内の数字は、主な説明のあるページを示します。

通常運転



タイマー運転



もくじ

お使いになる前に

安全のために必ずお守りください	4
各部のなまえ	8
● 外観図	8
● デジタル表示の見かた	9
● 操作部の見かた	10
ご使用の前に	12
● 準備	12
● 効果的に使用するために	13
● 燃料	14
● 給油	15

消火

●
運転
入/切

19

使いかた

運転のしかた	16
● 点火	16
■ 炎の状態	17
● 室温の調節	18
● 消火	19
■ 消し忘れ消火装置	19
● タイマー運転	20
便利な運転のしかた	21
● 1/f 省エネ運転	21
● チャイルドロック	22

お手入れなど




日常の点検・手入れ	23
● お手入れ(クリーニング)	25
異常の見分けかたと処置方法	26
保管(長期間使用しない場合)	29
● 保管時のお手入れ	29
保証とアフターサービス	30
● お客様ご相談窓口一覧表	30
部品交換	32
定期点検	32
仕様	32

安全のため
タイマー点火後
1時間で自動消火






ペ - ジ

絵表示について

この取扱説明書および商品には、安全にお使いいただくためのいろいろな絵表示をしています。その表示を無視して誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分しています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

-  **危険** 人が死亡または重傷を負う恐れが高い内容を示しています。
-  **警告** 人が死亡または重傷を負う恐れがある内容を示しています。
-  **注意** 人がけがをしたり財産に損害を受ける恐れがある内容を示しています。

絵表示の意味

-  してはいけないことを表しています。
-  触れてはいけないことを表しています。
-  分解してはいけないことを表しています。
-  しなければならないことを表しています。
-  必ず差込プラグをコンセントから抜くことを表しています。

危険

ガソリン厳禁

ガソリンなど揮発性の高い油は、絶対に使用しないでください。
灯油(JIS1号灯油)を、必ず使用してください。

火災の原因になります。

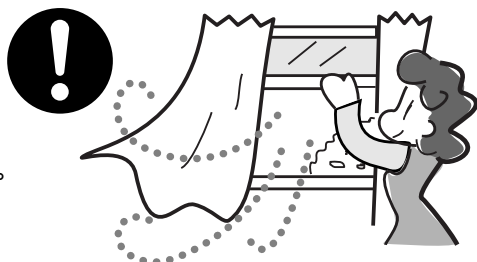


警告

換気必要

換気せずに、使用しないでください。
窓の凍結、地下室など換気が十分おこなえない場所では、使用しないでください。

酸素が不足すると、不完全燃焼し、一酸化炭素などが発生して中毒になるおそれがあります。



1時間に1~2回(1~2分)

警告

スプレー缶厳禁

スプレー缶を、温風の当たるところに、放置しないでください。

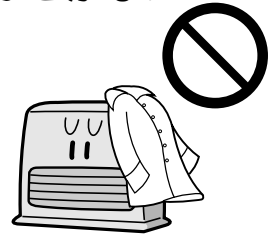
熱でスプレー缶の圧力が上がり爆発し、危険です。



温風吹出口をふさがない

衣類、紙などで、温風吹出口や温風空気取入口をふさがないでください。

異常燃焼や火災の原因になります。



寝るとき消火

寝るときや外出するときは、必ず消火してください。

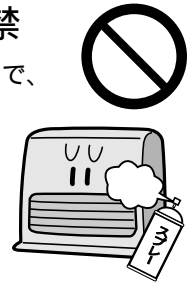
予想しない事故が発生するおそれがあります。



可燃性ガス使用厳禁

ストーブを使用している部屋で、可燃性ガスが発生するもの(ベンジン、シンナー)、スプレーを使用しないでください。

火災や故障の原因になります。

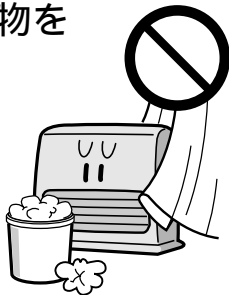


注意

カーテン、可燃物を近づけない

カーテンや燃えやすい物のそばなどでは、使用しないでください。

火災が発生するおそれがあります。



温風に注意

温風に直接長時間、当たらないでください。

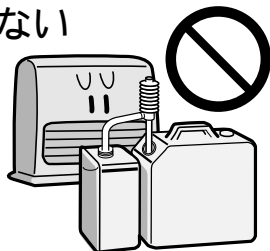
低温やけどや脱水症状になるおそれがあります。



室内で給油しない

給油は、必ず火の気のないところでこなしてください。

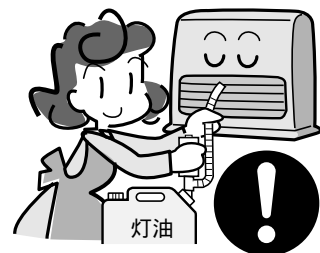
火災のおそれがあります。



給油時消火

給油は、必ず消火してからこなしてください。

火災のおそれがあります。



物をのせたり腰をかけないで

ストーブに腰をかけたり、物をのせたりしないでください。

変形の原因、また水が内部に入ると故障の原因になります。



灯油を抜いて保管

保管する(長期間使用しない)ときは、必ず灯油を抜いてください。傾けたり横倒しの状態で、保管しないでください。

火災のおそれがあります。



⚠ 注意

異常時は使用しない

におい、すす、炎の色など、異常を感じたときは、使用しないでください。

火災や異常燃焼のおそれがあります。



油漏れ確認

給油口口金は確実に締めてください。給油口口金を下にして、油漏れがないことを確かめてください。

口金を斜めに締めたりすると、簡単に口金はずれて、火災のおそれがあります。



分解修理をしない

故障、破損したら使用しないでください。

不完全な修理や改造は危険です。

分解・調整しないで



ほこりの除去

エアフィルターは、週に1回以上、必ず掃除してください。

ゴミ、ほこりなどでフィルターが詰まったまま放置すると、異常燃焼の原因になります。



電源コードを傷めない

電源コードに無理な力を加えたり、物を乗せたりしないでください。また、差込プラグを抜くときは、コードを持って引き抜かないでください。

火災や感電の原因になります。



差込プラグは確実に差し込む

差込プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。また、傷んだプラグやゆるんだコンセントは使用しないでください。

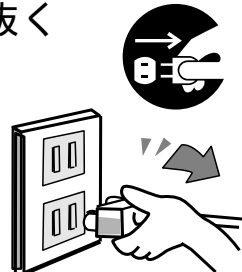
火災の原因になります。



長期間使用しないときは差込プラグを抜く

長期間使用しないときは、差込プラグを抜いてください。

火災や予想のない事故の原因になります。



差込プラグのお手入れを

ときどきは差込プラグを抜き、ほこりを除去してください。

ほこりがたまるとう湿気などで絶縁不良になり、火災の原因になります。



高温部に注意

燃焼中や消火直後は、温風吹出口(ルーバ)や本体裏面のエアフィルターに手などを触れないでください。

やけどのおそれがあります。

小さなお子様のいるご家庭では、別売のルーバガードをご利用ください。30



⚠ 注意

シリコンを配合したものは使わない

ストーブを使用しているお部屋や、隣接するお部屋では、シリコンを配合した化粧品などは使わないでください。

器具内部にシリコンが付着し、炎の検知ができなくなり、下記の症状の原因になります。

- 症状**
1. 点火しない。あるいは途中消火する。
 2. 換気ランプが点灯して途中消火する。
 3. 症状1.2.で修理したが、再び同じ故障になる。

シリコン配合商品には、次のようなものがあります。
ヘアケア商品（枝毛コート液、ヘアトリートメント、整髪剤など）、化粧品、制汗剤、静電気防止剤、防水スプレー、つや出し剤、ガラスクリーナー、化学ぞうきん、カーワックスなど。



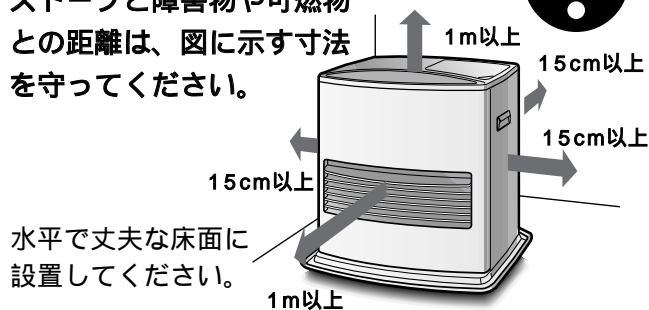
次の場所では使用しない

- 水平でない場所、不安定な場所。
- 風の当たる場所や部屋の出入口。
- 可燃性ガスの発生する場所や、たまる場所。
- 温室、飼育室など人のいない場所。
- 不安定な物を乗せた棚などの下。
- 換気が十分におこなえない場所。
- 暖炉や押入れなどストーブが囲われる場所。
- 高地(標高1,000m以上)
- 直射日光が当たる場所。
- ほこりや湿気の多い場所。
- 理・美容院、クリーニング店などスプレーや化学薬品を使う場所。

火災や予想しない事故の原因になります。

可燃物との距離を離す

ストーブと障害物や可燃物との距離は、図に示す寸法を守ってください。



水平で丈夫な床面に設置してください。

温風吹出口に異物を入れない

温風吹出口や器具の内部に指や紙、布、プラスチック、マッチ、ガスライターなどの異物を入れないでください。

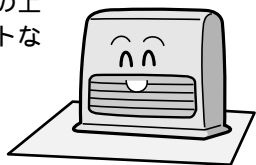


けがや火災、故障の原因になります。

熱に弱い床面で使用時は熱に強いマットなどを敷く

熱に弱いカーペットや床、畳などの上で使用するときには、熱に強いマットなどを敷いて、使用してください。

床面の変色、そり返り、ひび割れが発生することがあります。

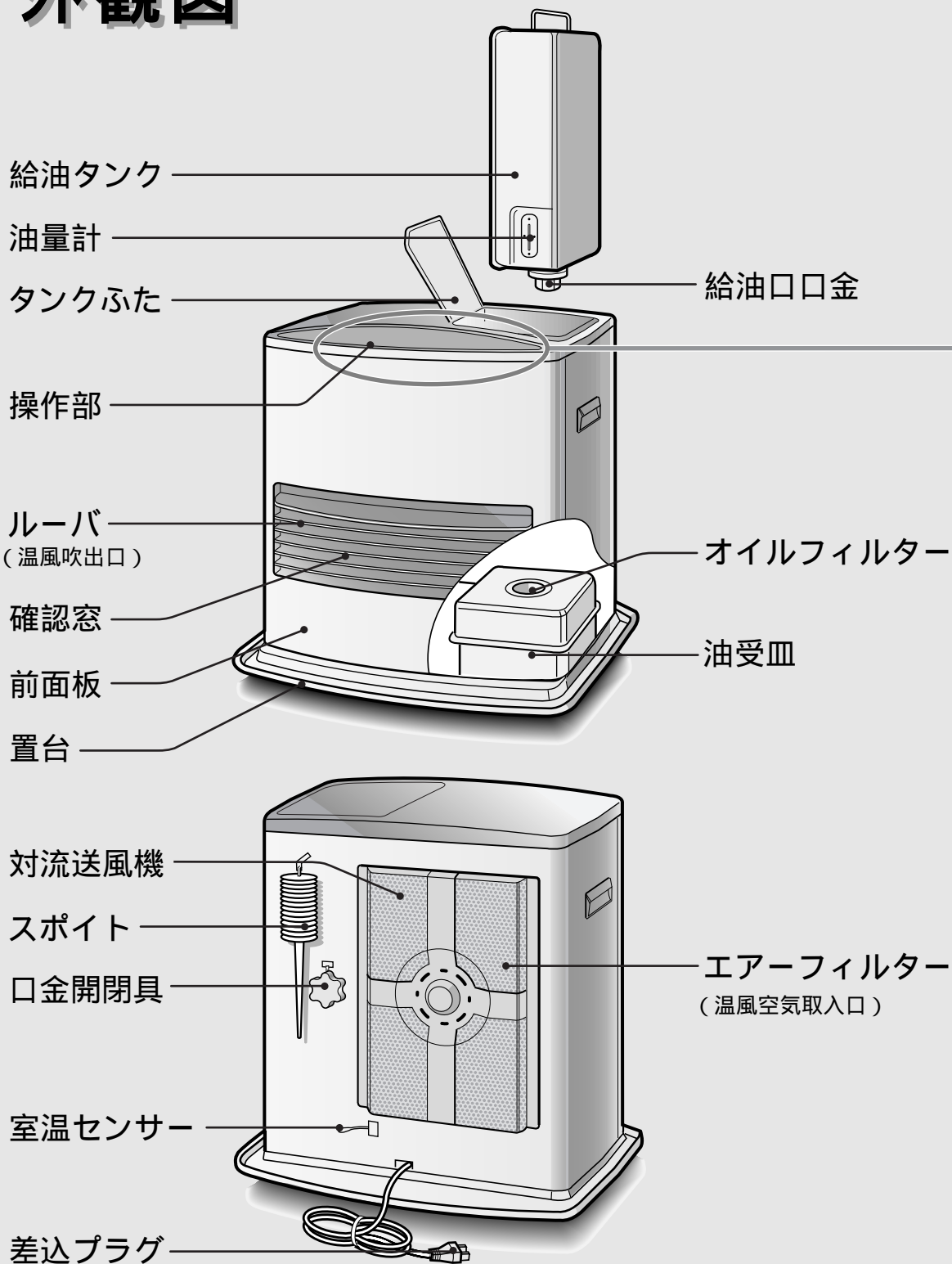


廃棄するときは灯油を抜く

器具を廃棄処分するときは、必ず給油タンクや油受皿の灯油を抜き取ってください。²⁴ 灯油が入ったまま、廃棄するとリサイクルのさい、思わぬ事故になるおそれがあります。

各部のなまえ

外観図



デジタル表示の見かた



● タイマー時間表示 20

30分～24時間を30分単位で表示。

タイマー
ランプ点灯

(例) 7時間30分後に設定したとき



● 室温表示 16,18

0～35 を表示。

0未滿は「L0」、35を超えるときは「H」を表示。

温度ランプ
点灯

(例) 現在の室温22 のとき



● 設定温度表示 18

「L0」、14～30 を表示。

温度ランプ
点滅

(例) 室温を20 に設定したとき



● クリーニング(お手入れ)表示 25

クリーニング中は「CL」を表示。終了後は「CL」が点滅。

(例) クリーニング中



● エラー表示 28

自己診断機能により、異常時に「E1」～「E8」を表示。

(例) フレームセンサー異常のとき



各部のなまえ

操作部の見かた

チャイルドロックボタン 22

チャイルドロックの設定および解除。
(1秒以上押し続ける)

チャイルドロックランプ

点灯……………チャイルドロックが
はたらいています。

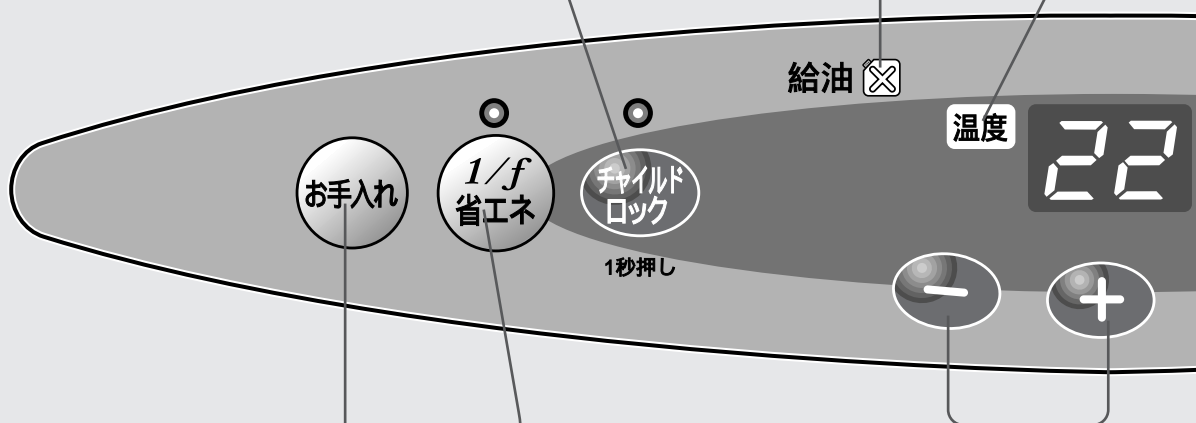
温度ランプ 16,18

点灯……………デジタル表示が現在の
の室温を表示。

点滅……………デジタル表示が設定
温度を表示。

給油ランプ 15

点滅+チャイム… 灯油切れ予告。



お手入れボタン 25

気化器のクリーニングを1時間おこなう。

1/f 省エネボタン 21

1/f 省エネ運転の開始および解除。

1/f 省エネランプ

点灯……………1/f 省エネ運転中。

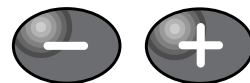
設定ボタン

温度設定 18



設定温度を
下げる。 設定温度を
上げる。

タイマー設定 20



設定時間を
短くする。 設定時間を
長くする。

タイマーランプ 20

点灯…………… タイマー運転中。
点滅+チャイム… タイマー運転終了。

30分ランプ 20

点灯…………… タイマー時間で30分を表示。

換気ランプ 26

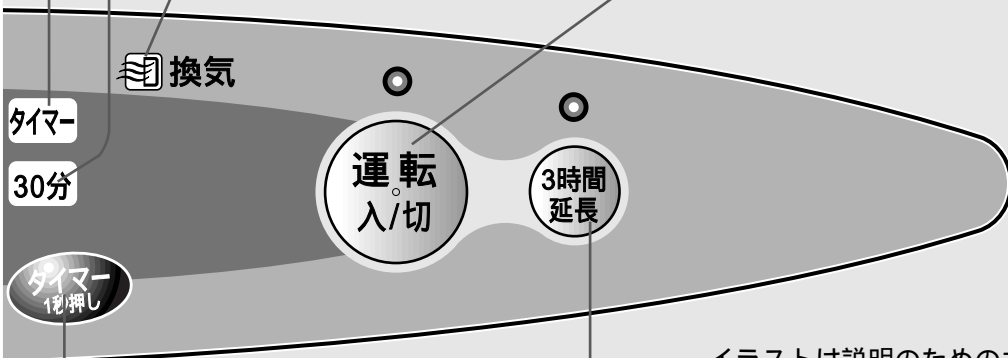
点灯+チャイム… 換気不足。
換気してください。
点滅+チャイム… 換気不足で自動消火。

運転スイッチ 16,19

点火・消火するときに押す。

運転ランプ

点灯…………… 運転中。
点滅+チャイム… 安全装置がはたらいて消火。 26



イラストは説明のためのもので、
実際の見えかたとは異なります。

タイマースイッチ 20

タイマー運転の開始。
(1秒以上押し続ける)

3時間延長ボタン 19

運転を延長したいとき、押すと3時間運転を継続。

残り時間ランプ

点灯…………… 1時間以内に自動消火。
点滅+チャイム(運転中) …… 15分以内に自動消火。
点滅+チャイム(消火) …… 消し忘れ消火装置により自動消火。

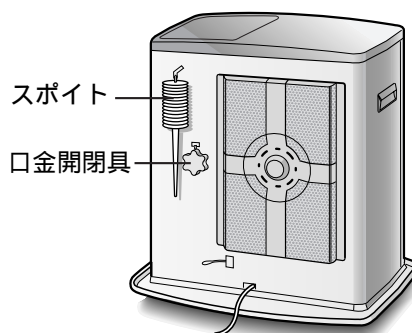
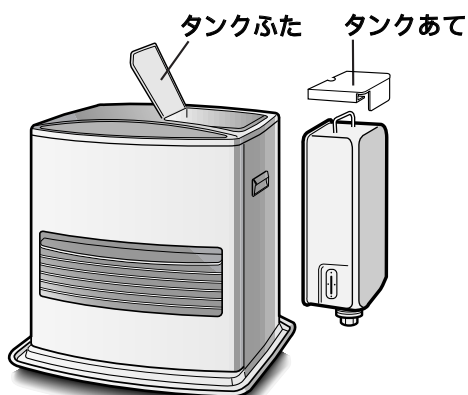
ご使用の前に

準備

1 包装箱からスト - ブを取り出す

- タンクふたを開け、タンクあてを取り出します。
- 付属のスポイト、口金開閉具が本体の取り付け穴にひっかかっているか、確認してください。
- 製造段階で燃焼試験をおこなっているため、油受皿に少し灯油が残っていたり、わずかに灯油臭を感じたりすることがありますが、異常ではありません。

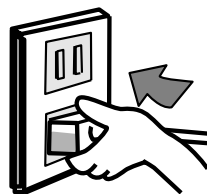
包装箱と包装材は、スト - ブ保管用として保存してください。



2 差込プラグをコンセントに差し込む

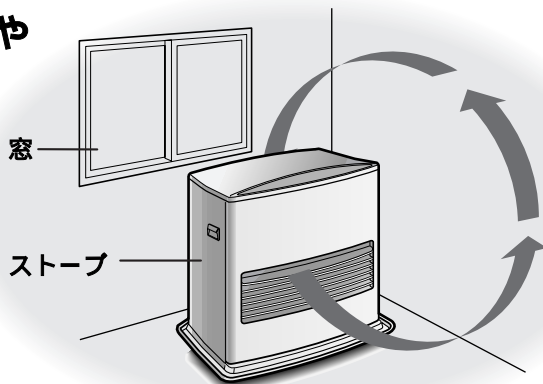
- 電源は一般家庭用100Vです。

差込プラグを抜いてから、再び差し込むときは、10秒以上待ってください。

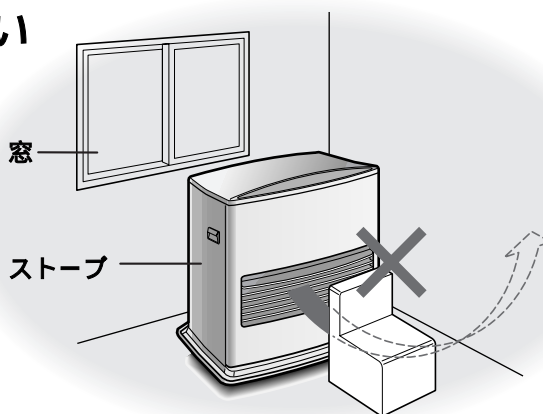


効果的に使用するために

外気に接する窓の下や
壁側に設置します。



温風の循環を妨げない
でください。



- 燃焼中は温風に含まれる水蒸気により、窓や壁などに結露することがあります。
- ほこりやタバコの煙などの汚れにより、本体下面や周辺の床面、畳、カーペットなどが変色することがあります。

ご使用の前に

燃料

必ずJIS 1号灯油を使用する
ガソリン、変質灯油、汚れた灯油、水
の混じっている灯油などは絶対に使用
しないでください。

灯油とガソリンの見分けかた

指先につけ、息を吹きかけます。
(火の気のない所でしてください。)

○ 灯油



濡れたまま。

× ガソリン



すぐ乾く。

灯油の保管

灯油は必ず火気、雨水、ごみ、高温、
および直射日光を避けた場所に
保管してくだ
さい。灯油専
用の着色され
た容器を使用
してください。



- 変質灯油や不純灯油を使用
気化器に多量のタールがたまり、点火
しなくなったり、炎が小さくなったり、
においがしたりします。
- 水の混入した灯油を使用
炎が小さくなり、消えてしまいます。
- ガソリン、シンナーなど揮発性
の高い油を使用
火災の原因になります。

注意

変質灯油や不純灯油が原因でサービスを依頼されたときは、
保証期間中でも有料となります。

変質灯油 とは

- ひと夏持ち越した灯油
- 長時間、日光の当たる場所や、温度の
高い場所に保管した灯油。
- 容器のふたが開けてあったり、白いボ
リ容器で保管した灯油。

古い灯油は
使わないで



変質のひどいものは、黄色味をお
びたり、すっぱいにおいがします。

不純灯油 とは

- 灯油以外の油（ガソリン、シンナー、
天ぷら油、機械油、重油など）がほん
の少しでも混入した灯油。
- 水やごみ・助燃剤等が混入
した灯油。

灯油以外の
油、水、ごみを
入れないで



万一変質灯油や不純灯油を 使ったときの処置のしかた

- 良質の灯油に交換 **24**
給油タンク、油受皿の悪い灯油を
抜き取り、良質の灯油で内部を2
～3回洗ってから使用します。
- クリニング **25**
悪い灯油を抜き取っても効果のな
いときは、気化器のクリーニング
をおこないます。

給油

給油の目安

- 油切れを起こす前に、給油ランプが点滅してお知らせしますので、消火してから給油してください。
- 油切れのときは、「ポコポコ」と電磁ポンプのから打ちの音がして消火します。

必ず消火してからおこなってください

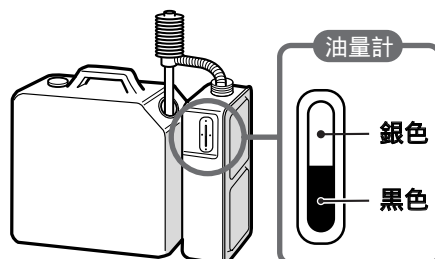
1 給油口口金はずす

口金開閉具を使用すると、手を汚さずに給油口口金の開閉ができます。



2 給油ポンプで給油する

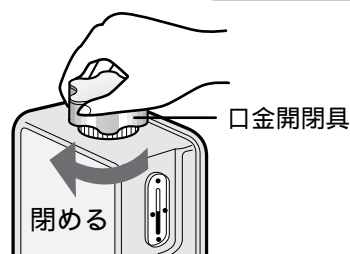
油量計の銀色部分が、ほぼ半分ぐらい黒くなるまで給油します。
(市販の給油ポンプを使います)



3 給油口口金は確実に締める

こぼれた灯油は、よく拭き取ってください。

給油口口金は、斜めに締めたり、締めつけが不完全ですと、油漏れによる火災の原因になります。



4 本体に正しく静かに入れる

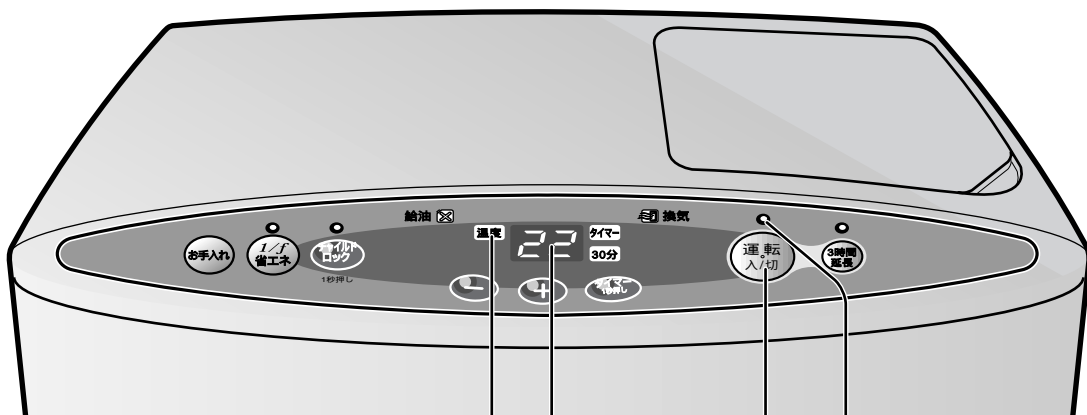
給油タンクを持ち運ぶときは、給油口口金を変形させないように注意してください。



注意

- 使い始めやクリ - ニングの後は、灯油が油受皿にたまるまで、給油タンクを入れてから3分以上待つて点火してください。

運転のしかた



温度ランプ
デジタル表示
運転スイッチ
運転ランプ

点火

1 **運転入/切** を押す

- 運転ランプが点灯します。
- 温度ランプが点滅し、デジタル表示は設定温度を表示します。

約8秒後

- 温度ランプは点灯に変わります。デジタル表示は室温を表示します。

約2分後に点火します

- 点火のとき「カチッ」と音が鳴ります。

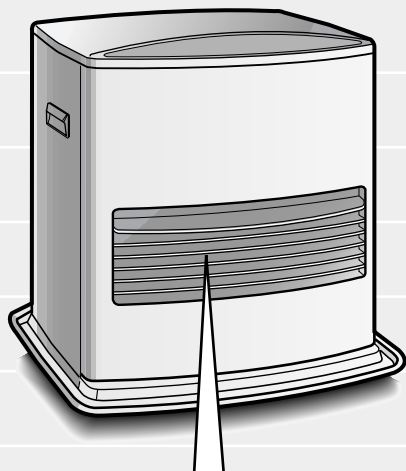
自動速暖

点火後 (最長15分間) は最大発熱量の130%で燃焼し、すばやくお部屋を暖めます。(ただし点火直後1分間は「中」燃焼します)



注意

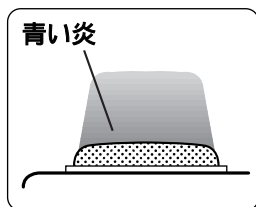
- 初めてお使いになるときは、においや煙が出ることがあります。これは内部の防錆油や耐熱塗料が焼けるためです。しばらくの間、換気をしながらご使用ください。



■ 炎の状態

ときどき、確認窓より炎の状態を確認してください。
異常燃焼をしているときは、**運転を停止し、下記の処置をおこな**ってください。

○ 正常燃焼

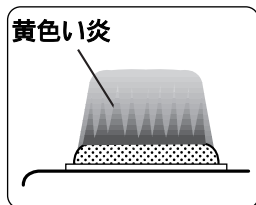


次のことは異常ではありません。

- 青い炎に時々小さい黄色い炎が混ざる。
- 弱燃焼時、バーナの網が赤くなる。
- 超音波加湿器使用時やお部屋の掃除中、炎がオレンジ色になる。

× 異常燃焼

正常燃焼以外の燃焼
(例)



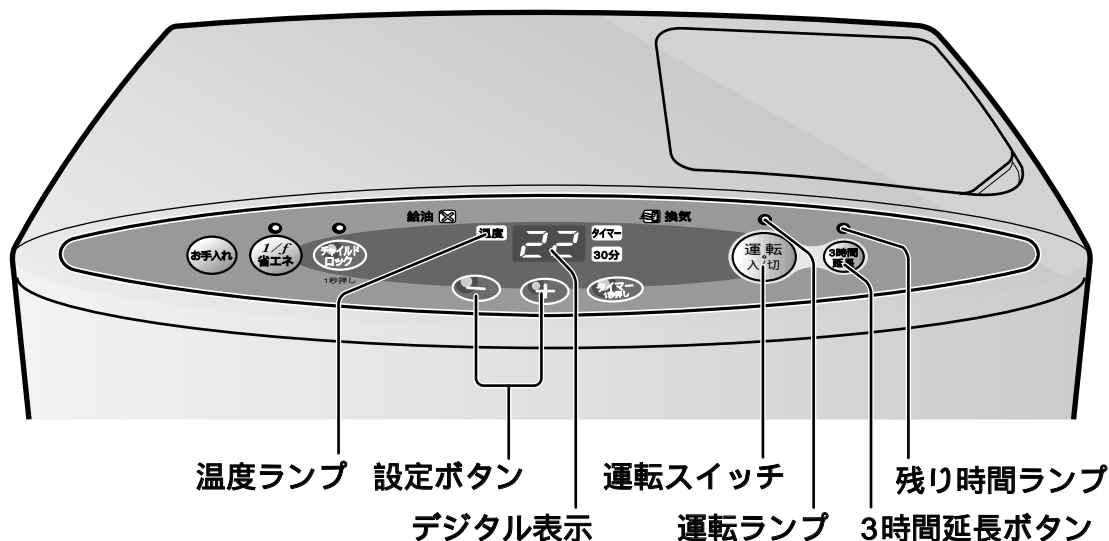
- 大きな黄色い炎が常時のびている。または、においがするなど。

処置方法

- 換気する。 4
- ルーバやエアフィルターほこりを取り除く。 23
- 変質灯油、不純灯油を使用したときは、給油タンクの油を抜き、きれいな灯油に入れかえる。 24
- お手入れ(クリーニング)する。 25

上記の処置をしても直らないときは、お買いあげの販売店またはもよりのシャープお客様ご相談窓口にご相談ください。 30,31

運転のしかた



室温の調節

1   を押す

設定範囲 : Lo, 14 ~ 30


デジタル表示を見ながら、お好みの温度に合わせる

- 設定ボタンを 1 回押すとデジタル表示が室温表示から、設定温度表示に変わります。続けて押すと、設定温度を変えることができます。
- 設定後、約 8 秒で温度ランプが点滅から点灯に変わり、デジタル表示は現在の室温表示に変わります。
- 押し続けると早送りになります。

● 発熱量を一定（弱燃焼）にしたいとき

設定ボタン  を押し続けます。

「Lo」の表示が表われ、室温に関係なく「弱」燃焼だけの運転になります。

 を 2 回押すと、デジタル表示は「14」に戻ります。

注意

- 室温表示は室温の目安です。部屋の温度計とは一致しないことがあります。
- 部屋の大きさや設置場所によっては、室温が設定した温度まで上昇しないことがあります。
- 点火後約 1 分間は、室温調節に関係なく「中」燃焼します。

消火後3分間は差込プラグを抜かないでください。本体が熱くなります。



消火

1 **運転入/切** を押す

- 運転ランプが消え、消火します。
- 確認窓から消火したことを確かめてください。
- 消火後約3分間、ストーブ内部冷却のため対流送風機が回転します。
- 消火のとき「カチッ」と音が鳴ります。

注意

- 長期間留守にするときは、必ず差込プラグをコンセントから抜いてください。
- 点火・消火を短時間で繰り返すと、においが出る場合があります。

■ 消し忘れ消火装置

スト・ブの消し忘れによる、万一の事故を防ぐために点火後3時間経過すると、自動的に消火します。

残り時間ランプの見かた

残り時間ランプは、消火までの残り時間を表示します。

残り時間ランプ	消火までの時間
● 消灯している	1時間以上
☀ 点灯している	1時間以内
☀ 点滅している	15分以内
☀ 点滅している	自動消火
	運転ランプ消灯。

● 運転を延長したいとき

残り時間ランプが「消灯」または「点灯」、「点滅」のいずれのときでも、

運転中に、3時間延長ボタンを押すと「ピッ」と音がして、押したときから約3時間運転を継続します。

（残り時間ランプは消灯します）

残り時間ランプ「消灯」●

3時間延長



- 自動消火後に再点火する場合は、運転スイッチを押し直して「入」にします。



運転のしかた


タイマー運転

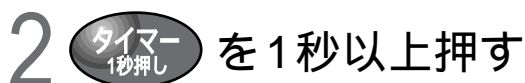
部屋を暖めておきたい時刻に設定してください。
自動的に設定時刻の0～25分前に点火します。



例 現在時刻が午後10時で翌日の午前6時30分に暖めておきたいとき
タイマー設定時間は8時間30分
(現在時刻からご希望の時刻までの時間を計算してください)

  デジタル表示を「8」に、30分ランプを「点灯」に合わせます。

- 室温設定を変えたいときは、設定ボタンを押して好みの温度に合わせます。 
- 燃焼中は「2」の操作からおこないます。自動的に消火し、タイマー運転を始めます。



- タイマ - ランプが点灯し、運転ランプは消えます。
- デジタル表示は、タイマー設定時間表示に変わります。



デジタル表示を見ながら好みの時間に合わせる

- 時間は30分単位で、24時間まで設定できます。
- 30分ランプは設定ボタンを押すごとに点灯、または消灯します。

これで設定完了です。

ご希望の時刻に、お部屋が設定温度になるように早めに運転します。

運転開始後1時間で自動消火 (設定時間の1時間後とは限りません)

● 運転を続けたいとき

燃焼中3時間延長ボタンを押します。

タイマ - ランプが消灯し、通常運転になります。

自動消火後運転スイッチを押して、タイマ - ランプの点滅を解除します。

その後、もう一度運転スイッチを押します。

● タイマー設定を解除したいとき(待機中)

運転スイッチを押します。タイマ - ランプが消灯し、タイマー設定が解除されます。

注意

- タイマ - 設定後に地震や衝撃・停電などにより安全装置がはたらいたときは、タイマ - 設定が解除されます。
運転スイッチを押して、再びタイマー設定をおこなってください。

便利な運転のしかた

1/f 省エネ運転

設定温度になると発熱量を周期的にコントロールすることにより、燃料消費量を抑えて効果的に暖房します。

1 運転中に  を押す

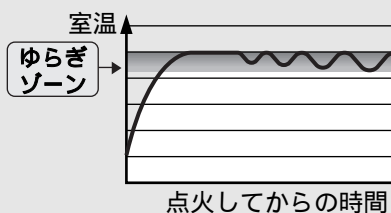
- 1/f 省エネランプが点灯します。

1/f とは

室温を一定に保って暖房すると、暖かさを感じにくくなります。

そこで「1/f ゆらぎ」理論に基づき、発熱量を調節、室温を微妙に変化させることで、暖かさを保ちながら灯油の消費量を節約します。

注意：使用条件により灯油の節約量は変わります。



● 1/f 省エネ運転を解除したいとき

もう一度 1/f 省エネボタンを押すと、解除されます。

注意

- 部屋条件により、室温が設定温度より約5℃ 上昇すると自動的に消火し、再び設定温度まで下がると点火します。
(1/f 省エネ運転を解除したときは、室温が設定した温度より約5℃ 上昇しても、消火しません)

便利な運転のしかた

チャイルドロック

小さなお子様のいたずら防止や、誤って操作部のボタンを押しても作動しないようにしたいときに、お使いください。



- チャイルドロックランプが点灯します。

チャイルドロックがはたらいているときは、安全性と使用性を考慮のため、下記以外の操作はできません。(チャイルドロックの解除はできます)

運転ランプ点灯中

- 運転スイッチ「切」。
- 3時間延長。

運転ランプ消灯中

- タイマー設定の解除。

●チャイルドロックを解除したいとき

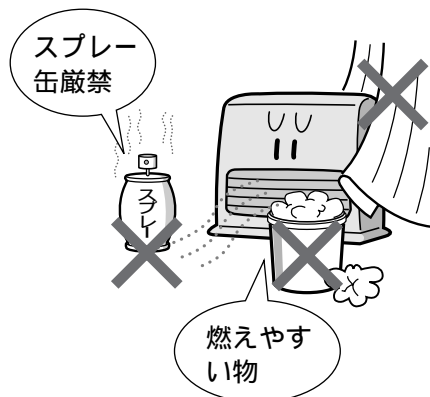
もう一度チャイルドロックボタンを、1秒以上押し続けると解除されます。

日常の点検・手入れ

使用ごと

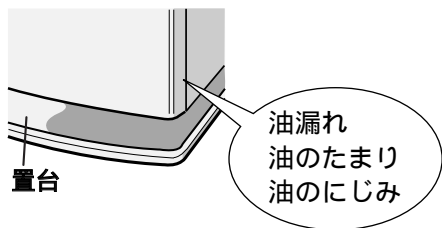
●周囲の可燃物

ストーブの周囲に燃えやすい物がないか、常に注意してください。
また、ストーブの近くにスプレー缶を絶対に放置しないでください。



●油漏れ、油のたまり、油のにじみがあるとき

油漏れのある場合は、差込プラグをコンセントから抜き、給油タンクを取り出してから、お買いあげの販売店、またはもよりのシャープお客様ご相談窓口にご相談ください。 **30,31**



注意

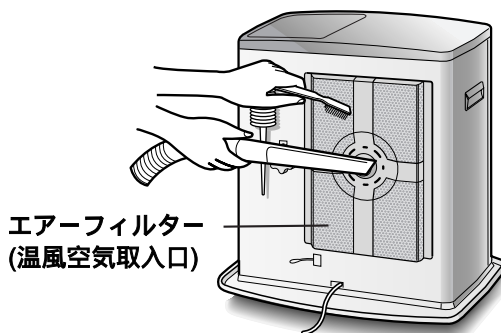
日常の点検、手入れは必ずストーブが冷えた後、差込プラグをコンセントから抜いておこなってください。

1週間に1回以上

●エアフィルターのお手入れ

ごみやほこりを歯ブラシなどを使って、取り除いてください。

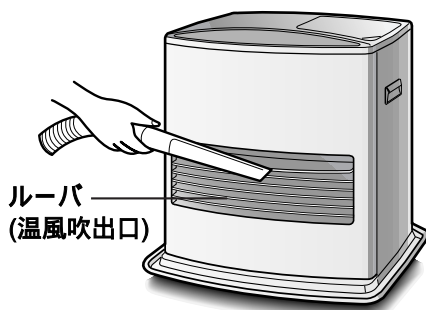
ごみやほこりによる目づまりは、異常燃焼、異常過熱の原因になります。



●本体・温風吹出口の掃除

柔らかい布でから拭きするか、うすめた中性洗剤をしみ込ませた布で拭いてください。

本体をベンジン、シンナーなどで拭かないでください。



●周囲の掃除

ストーブを移動し、器具周辺や器具の下のほこりを掃除してください。

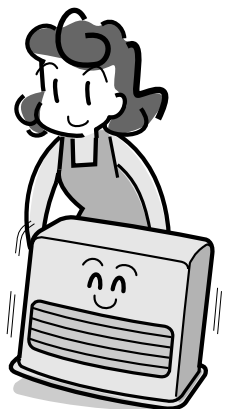
周辺の床面、畳、カーペットなどが、変色することがあります。

日常の点検・手入れ

1 カ月に1回以上

●対震自動消火装置の点検

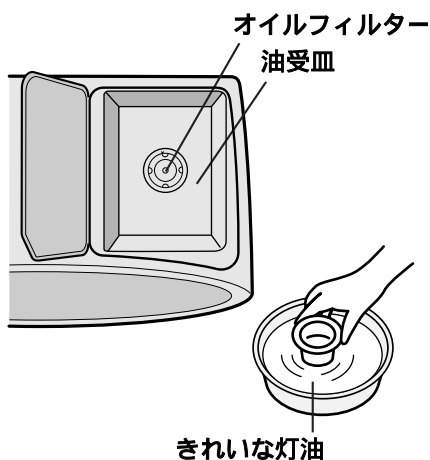
燃焼中にストーブをゆすって、対震自動消火装置が作動して消火するか、確認してください。



●オイルフィルターの掃除

オイルフィルターに、ごみや水がたまっていないか点検し、汚れているときは取り出して、きれいな灯油で洗ってください。

- ごみや水がたまると、灯油が通らなくなり、「火が消える」、「点火しない」などの原因になります。



1 シーズンに1回以上

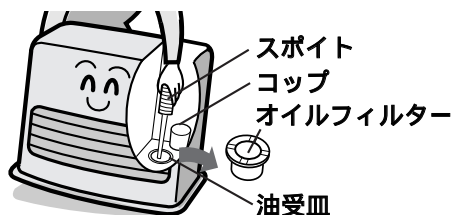
●油受皿の水・油抜き

- 油受皿の底に水やごみがたまったとき。
- クリーニングするときや、ストーブを保管するとき。

1 給油タンクを取り出し、油受皿のオイルフィルターを取り出す

2 油受皿にたまっている水・灯油を付属のスポイトで抜き取る

ストーブの左を持ち上げて、油受皿の灯油を抜き取ります。



スポイトの灯油をこぼさないよう、近くにコップなどを置いて移してください。

3 水・油抜き終了後は、オイルフィルターを油受皿に戻す

●給油タンクの水・油抜き

内部を残油でよく洗ってから、残油・水を完全に抜き取って乾燥させます。

- 結露によりタンク内に水が混入する場合があります。水が残っていると、タンク内がさびて穴あきの原因になります。



少なくなって抜けにくいときは、給油口を下にしてしばらく(2~3分)放置してください。

クリーニング(から焼)とは？

灯油を気化させる気化器にたまったタールを、から焼することにより取り除きます。



お手入れ クリーニング(から焼)

次のようなときに、クリーニングをしてください。

- 点火しない、炎が小さい、異常燃焼する、においが強いとき。
- 換気の状態が悪くないのに、換気ランプが点灯するとき。

クリーニング中は燃焼しませんがおいや煙が出ますので、部屋の換気をおこなうか、屋外でおこなってください。

1 給油タンクを取り出し、油受皿のオイルフィルターを取り出す

2 油受皿にたまっている灯油を付属のスポイトで完全に抜き取る



スポイトの灯油をこぼさないよう、近くにコップなどを置いて移してください。

注意

- クリーニング中に対震自動消火装置が作動したときは、運転を停止し、運転ランプが点滅します。お手入れボタンを押して、運転ランプの点滅を消してからクリーニングをやり直してください。
- クリーニング終了後、再び点火するときは、給油タンクを入れてから3分以上待って点火してください。
- 誤って変質灯油、不純灯油を使用したためにクリーニングするときは、2～3回おこなってください。（1回では完全に回復しないことがあります）

3 **お手入れ** を押す

- 運転ランプが点灯します。
- デジタル表示は「**[L]**」になります。
- クリーニング中は、電磁ポンプのから打ち音(ポコポコ音)がします。

- 運転スイッチは、押さないでください。
- 給油タンクは、抜いたままにしてください。

運転ランプ、給油ランプが点滅するとき

油受皿に灯油が残っています。灯油を完全に抜きとってから、おこなってください。

1時間後自動的に終了します

- 運転ランプは消灯します。
- デジタル表示の「**[L]**」は点滅します。

4 **お手入れ** を押し解除する

- デジタル表示の「**[L]**」は消えます。

5 オイルフィルターを油受皿に戻す

異常の見分けかたと処置方法

異常の原因と処置方法

異常が生じたときは、ランプ表示、チャイムなどでお知らせし、点火しなかったり消火しますので、下記の処置をおこなってください。処置をしても良くならない場合は、お買いあげの販売店、またはもよりのシャープお客様ご相談窓口にご相談ください。**30,31**
(ランプが点滅しているときは、運転スイッチを押して解除してください)

表 示	原 因	処置方法
残り時間ランプ 点滅	点火後、または3時間延長ボタンを押してから3時間経過した。(消し忘れ消火装置の作動)	点火操作をおこなってください。 19
給油ランプ・ 運転ランプ 点滅	灯油がなくなった。 (電磁ポンプのから打ち音(ポコポコ音)がして消火します)	給油してください。 15
換気ランプ 点灯、または 換気ランプ・ 運転ランプ 点滅	<ul style="list-style-type: none"> ●換気不足。 ●エアフィルターが目づまりした。 (不完全燃焼防止装置の作動) 	<ul style="list-style-type: none"> ●部屋の換気をする。4 ●エアフィルターの掃除をする。23 ご使用中は必ず1時間に1～2回換気してください。
運転ランプ 点滅	点火ミスした。(点火安全装置の作動)	点火操作をおこなってください。
	強い地震(震度約5以上)や衝撃を受けた。 (対震自動消火装置の作動)	ストーブの周辺に異常がないか確認し、点火操作をおこなってください。
	エアフィルターの目づまりや、ルーバ部がふさがれ、本体内部の温度が異常に上昇した。 (過熱防止装置の作動)	原因を取り除き、本体内部が十分に冷えてから点火操作をおこなってください。
	異常燃焼した。(点火安全装置の作動)	原因を取り除いてから点火操作をおこなってください。
	瞬時停電があった。	点火操作をおこなってください。
全ランプ消灯	<ul style="list-style-type: none"> ●停電した。 ●差込プラグが抜けた。(停電安全装置の作動) 	再通電後、点火操作をおこなってください。
E 1 ↓ E 8	電気系統の異常。	差込プラグを抜いて、約10秒以上あけて、ふたたび差し込みもう一度、運転操作をおこなってください。 28

炎が小さくなったり、においが強くなったり、点火しなくなったりした場合は、変質灯油、不純灯油を使用した可能性があります。一度クリーニングをおこなってください。**25**

次のような状態は故障ではありません

	状態	説明
点火時	初めて使用するとき、においや煙が出る。	耐熱塗料、ほこり、防錆油が焼けるため、2～3時間の使用でなくなります。 16
	点火時に白煙がでる。	炎がバーナ全体に回るまでの間、一時的に白煙が出ることがあります。
	点火時に黄色い炎が出る。	バーナが冷えているため、1～2分でなくなります。
	点火、消火、および発熱量が切り換わるときに「ピチピチ音」がする。	加熱、冷却時に出る金属の膨張、収縮音です。
燃焼中	点火ヒータなどが赤くなる。	炎に熱せられ、赤熱するためです。
	炎の色がオレンジ色になる。	炎色反応によるものです。 ● 空気中にほこりが多い場合。 ● 超音波加湿器を使用している場合。 17
	弱燃焼時、バーナが赤熱する。	炎に熱せられるためです。 17
	省エネ運転中、突然消火した。(運転ランプ点灯)	省エネ運転中の室温調節による自動消火です。室温が設定温度に下がると、自動的に点火します。 21
タイマー運転中	タイマーを設定したのに、運転を開始しない。	● タイマー運転中に停電した、または対震自動消火装置が作動したためです。 20 ● 正しく設定されているか、確認してください。 20
クリーニング時	お手入れボタンを押すと運転ランプが点滅する。	油受皿に灯油が残っています。完全に抜いてください。 25
消火時	消火後、対流送風機が回転する。	ストーブ内部冷却のため、回転します。消火約3分後に停止します。 19

注意

- 次のような使用状態でも、換気ランプが点灯したり消火したりする場合があります。
- 置台を浮かしたり、タンクふたを開けたまま運転。
 - 変質灯油、不純灯油を使用。
 - ストーブの近くでシリコンを配合した枝毛コート液や、ヘアトリートメント、つや出し剤などを使用。



異常の見分けかたと処置方法

異常の早見表

原因 ↓	現象 →	運転ランプが点灯しない	点火しない	燃焼中				処置方法 ↓
				消火する	においがする	黄火燃焼になる	炎が大きくならない	
差込プラグがコンセントから抜けている。		●		●				差込プラグをコンセントに差し込む。 12
停電した。		●		●				停電復帰を待つ。 26
チャイルドロックがはたらいている。		●						解除する。 22
対震自動消火装置が作動した。			●	●				振動しない水平な場所で使用する。 7
燃料	灯油切れ。		●	●				給油する。 15
	変質灯油(持ち越し灯油)、不純灯油を使用した。		●	●	●	●	●	● 良質の灯油に交換する。 ● クリ - ニングする。 25
	水が混入した。		●	●			●	給油タンク、油受皿の水抜きをする。 24
気化器の中が汚れている。			●	●	●	●	●	クリ - ニングする。 25
油がこぼれたままになっている。					●			こぼれた油を拭き取る。 23
換気が不十分である。				●	●	●		換気する。 4
ルーバやエアフィルターがふさがれた。			●	●	●	●		原因を取り除く。 23
オイルフィルターにごみがつまっている。			●	●				オイルフィルタ - のごみを取り除く。 24

上記の処置方法により処置しても良くならない場合は、お買いあげの販売店、またはもよりのシャ - プお客様相談窓口にご相談ください。 30,31

エラー表示

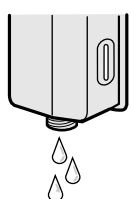
デジタル表示	内 容	処 置 方 法
E 1	予熱時気化器温度が上がらない	● 差込プラグを抜いて、約10秒以上あけて、ふたたび差し込み、もう一度運転操作をおこなってください。 ● 繰り返し表示が出るときは、お買いあげの販売店、またはもよりのシャ - プお客様相談窓口にご相談ください。 30,31
E 2	燃焼時気化器温度が低い	
E 3	燃焼時気化器温度が高い	
E 4	フレームセンサー異常	
E 5	自己保持回路異常	
E 6	フロートスイッチ動作異常	
E 7	電源クロック異常	
E 8	過熱防止サーミスタ異常	

保管(長期間使用しない場合)

保管時のお手入れ

差込プラグを抜き、次の要領でお手入れしてください。

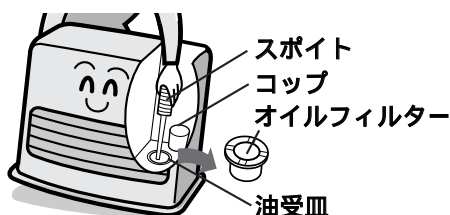
1 給油タンクの油を抜き取る 24



内部を残油でよく洗ってから、残油・水を完全に抜き取って乾燥させます。

2 油受皿の油を抜き取る 24

ストーブの左を持ち上げて油受皿の灯油を抜き取ります。



スポイトの灯油をこぼさないよう、近くにコップなどを置いて移してください。

3 オイルフィルターを洗う

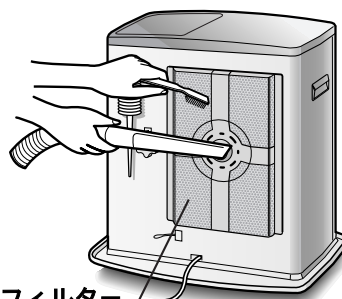
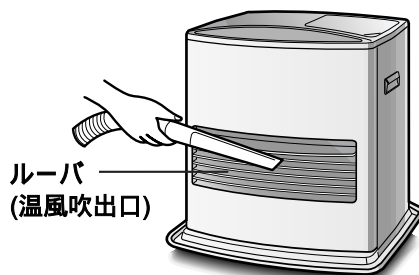


きれいな灯油で洗います。

4 クリ - ニングする 25

5 本体、ルーバ、エアーフィルターを掃除する 23

ほこりを取り除きます。



6 保管する

ストーブを包装箱に納め、風通しの良いところに保管してください。付属品(取扱説明書、保証書、スポイト、口金開閉具)も、必ず一緒に保管してください。

ストーブは傾けたり、横倒しにしたりして保管しないでください。

注意

- 灯油は翌シーズンに持ち越さず、使いきるようにしてください。
- 引っ越しなどの運搬時は、給油タンク、油受皿の油を抜き取り、傾けないように静かに運搬してください。

保証とアフターサービス

保証書(別添)

- 保証書は「お買いあげ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取ってください。保証書は内容をよくお読みの後、大切に保存してください。
- 保証期間...**お買いあげの日から1年間です。**保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

補修用性能部品の保有期間

- 当社は、石油ファンヒーターの補修用性能部品を製造打切後、6年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるときは **出張修理**

- 「異常の見分けかたと処置方法」**26~28** を調べてください。それでも異常があるときは、使用をやめて、必ず差込プラグを抜いてから、お買いあげの販売店にご連絡ください。

ご連絡していただきたい内容

品名：石油ファンヒーター
 型名：(保証書に記載の型名)
 お買いあげ日(年月日)
 故障の状態 (できるだけ具体的に)
 ご住所(付近の目印も合わせてお知らせください)
 お名前 / 電話番号 / ご訪問希望日

保証期間中

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。ただし、次のような原因による故障および事故につきましては、保証の対象となりませんので、ご注意ください。

- 変質灯油や不純灯油など、また灯油以外の燃料を使用したために、故障や事故になった場合。
- その他、取扱説明書に記載されている注意事項が守られず、誤った使いかたをされた場合。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金のしくみ

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

ご不明な点や修理に関するご相談は

- 修理に関するご相談、ならびにご不明な点は、お買いあげの販売店またはもよりのシャープお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

別売部品

- ルーバーガード 品番：FO105
 小さなお子様のいるご家庭でご利用ください。
 お買い求めは、お客様ご相談窓口(シャープエンジニアリング株式会社)にご相談ください。

お客様ご相談窓口一覧表

- 修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は...
 まず、お買いあげの販売店へお申し付けください
- 転居や贈答品などでお困りの場合は...
 ●修理のご相談は..... **修理ご相談窓口** へ
 (注)*印の窓口は「持ち込み修理および部品購入」のご相談窓口です。
 ●その他のお問い合わせは... **一般ご相談窓口** へ

修理ご相談窓口

シャープエンジニアリング株式会社

出張修理ご相談はCSセンターにご連絡ください。

受付時間 月曜日～土曜日 午前9時～午後5時40分
 *日曜日、祝日など弊社休業日は休ませていただきます。

北海道地区	北海道	CSセンター (011) 641-4690
	*札幌	札幌市西区二十四軒1条7-3-17
	北見	北見市三輪435
	帯広	帯広市西8条南3-17
	苫小牧	苫小牧市本町2-6-10
	室蘭	室蘭市中島町1-9
	釧路	釧路市光陽町8-13
	旭川	旭川市一条通4-左10
	函館	函館市五稜郭町31-17

東北地区	青森県	青森 (0177) 38-0281	青森市妙見3-3-4
	弘前	弘前 (0172) 27-4649	弘前市豊田3-5-1
	八戸	八戸 (0178) 44-4649	八戸市小中野2-8-16
	秋田県	秋田 (018) 863-4649	秋田市川尻町大川反170-56
	横手	横手 (0182) 33-4649	横手市横手町六の口5
	岩手県	岩手 (019) 638-6087	紫波郡矢巾町流通センター南3-1-1
	釜石	釜石 (0193) 23-4649	釜石市上中島町4-6-43
	宮城県	CSセンター (022) 288-9250	
	*宮城	(022) 288-9142	仙台市若林区卸町東3-1-27
	山形県	山形 (023) 631-4649	山形市飯田2-7-43
酒田	(0234) 24-4649	酒田市大町19-5	
福島県	福島 (024) 945-4649	郡山市安積町荒井方八丁33-1	
会津若松	(0242) 25-4649	会津若松市山見町41-2	
いわき	(0246) 28-4649	いわき市自由ヶ丘37-10	

関東地区

新潟県	CSセンター (025) 285-1513 *新 潟 (025) 285-3663 新潟市上中所1-7-21 *小 山 (0258) 23-1819 長岡市撰田屋町崩2600
栃木県	CSセンター (03) 5692-7722 *栃 木 (028) 637-1179 宇都宮市不動前4-2-41 *小 山 (0282) 62-5466 下都賀郡藤岡町藤岡5201
群馬県	CSセンター (03) 5692-7722 *群 馬 (027) 252-4706 前橋市間屋1-3-7
茨城県	CSセンター (03) 5692-7722 *茨 城 (029) 241-4930 水戸市千波町1963 *南茨城 (0298) 57-9130 つくば市栗原2857-9
埼玉県	CSセンター (03) 5692-7722 *埼玉中央 (048) 666-7987 大宮市宮原町2-107-2 *埼玉東 (0489) 78-7101 越谷市南萩島346-1
東京都	CSセンター (03) 5692-7722 *江 東 (03) 3626-4642 東京都墨田区石原2-12-3 *城 南 (03) 3776-2419 東京都大田区南馬込1-5-15 *北 区 (03) 3972-4195 東京都板橋区東新町1-33-11 *世田谷 (03) 3077-3345 東京都世田谷区用賀3-8-18 *田 端 (03) 5692-7765 東京都北区東田端2-13-17 *三多摩 (042) 586-6059 日野市日野台5-5-4
千葉県	CSセンター (03) 5692-7722 *千 葉 (043) 299-8840 千葉市美浜区中瀬1-9-2 *西千葉 (0473) 68-4766 松戸市稲谷295-1 *東千葉 (0479) 79-1181 八日市場市高字東2779-4 *木更津 (0438) 37-7912 木更津市請西2-5-22
神奈川県	CSセンター (03) 5692-7722 *横 浜 (045) 753-4647 横浜市磯子区中原1-2-23 *湘 南 (0463) 54-4738 平塚市田村1381 *相模原 (0427) 59-4195 相模原市横山2-2-12
山梨県	CSセンター (03) 5692-7722 *山 梨 (055) 228-5375 甲府市富竹2-1-17

中部地区

静岡県	CSセンター (054) 285-9360 *静 岡 (054) 285-9340 静岡市曲金6-8-44 *沼 津 (0559) 22-5249 沼津市宮前町11-4 *浜 松 (053) 463-4680 浜松市植松町1476-2
長野県	CSセンター (026) 293-6612 *松 本 (0263) 27-4694 松本市芳野8-14 *長 野 (026) 293-6262 長野市篠ノ井塩崎東田沢6877-1
愛知県	CSセンター (052) 332-5880 *名古屋 (052) 332-2623 名古屋市中川区山王3-5-5 *岡 崎 (0564) 24-2343 岡崎市柿田町1-21 *豊 橋 (0532) 53-4647 豊橋市下地町橋口17-1
岐阜県	CSセンター (052) 332-5880 *岐 阜 (058) 273-4969 岐阜市六条南3-12-9
三重県	CSセンター (052) 332-5880 *三 重 (059) 232-6300 津市栗真町屋田蒲池328
富山県	CSセンター (076) 269-1875 *富 山 (076) 451-2459 富山市金泉寺71-1
石川県	CSセンター (076) 269-1875 *金 沢 (076) 249-2434 石川郡野々市町御経塚町1096-1
福井県	CSセンター (076) 269-1875 *福 井 (0776) 54-2459 福井市北四ツ居町625

近畿地区

滋賀県	CSセンター (06) 6795-2899 *滋 賀 (077) 545-4692 大津市栗林町11-35 *彦 根 (0749) 24-4643 彦根市東沼波町133
京都府	CSセンター (06) 6795-2899 *京 都 (075) 672-2378 京都市南区上鳥羽菅田町48 *北近畿 (0773) 23-9151 福知山市末広町6-13
大阪府	CSセンター (06) 6795-2800 *大 阪 (06) 6643-5331 大阪市浪速区恵美須西1-2-9 *堺 (0722) 45-4651 堺市老松町1-39 *大阪TC (06) 6794-5611 大阪市平野区加美南3-7-19 *南大阪 (0724) 31-1950 貝塚市沢1215 *北大阪 (0726) 34-4519 茨木市鮎川5-15-3
兵庫県	CSセンター (06) 6795-2899 *兵 庫 (078) 791-1541 神戸市須磨区弥栄台3-15-2 *神 戸 (078) 453-4651 神戸市東灘区魚崎北町1-6-18 *阪 神 (06) 6421-4877 尼崎市猪名寺3-2-10 *姫 路 (0792) 66-1819 姫路市青山5-7-7 *豊 岡 (0796) 23-7515 豊岡市九日市上町下畑77-1
奈良県	CSセンター (06) 6795-2899 *奈 良 (0743) 53-6693 大和郡山市美濃庄町492 *奈良南 (0745) 65-1492 御所市茅原4-3
和歌山県	CSセンター (06) 6795-2899 *和歌山 (073) 445-4615 和歌山市西小二里2-4-91 *南 紀 (0739) 25-3121 田辺市福成町441-1

中国地区

鳥取県	鳥 取 (0857) 27-8831 鳥取市青葉町2-204
岡山県	CSセンター (086) 292-1707 *岡 山 (086) 292-1709 都窪郡早島町矢尾828
鳥根県	CSセンター (0852) 24-4811 *松 江 (0852) 24-4810 松江市西津田3-1-10
広島県	CSセンター (082) 874-8071 *広 島 (082) 874-8149 広島市安佐南区西原2-13-4 CSセンター (0824) 28-7448 *東広島 (0824) 28-7490 東広島市八本松東4-3-30 CSセンター (0849) 51-7644 *福 山 (0849) 51-7654 福山市津之郷町津之郷上開地
山口県	CSセンター (083) 972-0870 *山 口 (083) 972-0891 吉敷郡小郡町若草町4-12 *東山口 (0833) 44-0923 下松市西豊井173-1

四国地区

香川県	CSセンター (087) 823-5513 *香 川 (087) 823-4901 高松市朝日町6-2-8
徳島県	CSセンター (088) 625-4684 *徳 島 (088) 625-4654 徳島市中常三島町3-11-14
愛媛県	CSセンター (089) 971-4729 *愛 媛 (089) 971-4563 松山市高岡町178-1
高知県	CSセンター (088) 882-4021 *高 知 (088) 882-4635 高知市高須960-1

九州地区

福岡県	CSセンター (092) 586-1122 *福 岡 (092) 572-4652 福岡市博多区井相田2-12-1 *南福岡 (0942) 45-8211 久留米市御井旗崎3-7-14 *北九州 (093) 592-4677 北九州市小倉北区大手町6-12
佐賀県	CSセンター (092) 586-1122 *佐 賀 (0952) 24-9450 佐賀市鍋島町八戸五本松竈2043-2
長崎県	CSセンター (095) 844-1870 *長 崎 (0957) 52-3511 大村市古賀島町613-3 佐世保 (0956) 32-6666 佐世保市白岳町107-5
大分県	CSセンター (097) 552-9416 *大 分 (097) 552-2313 大分市松原町3-5-3
熊本県	CSセンター (096) 366-7070 *熊 本 (096) 364-4777 熊本市新屋敷3-15-17 天 草 (0969) 23-8711 本渡市港町19-3
宮崎県	CSセンター (0985) 31-1823 *宮 崎 (0985) 31-1832 宮崎市原町4-12
鹿児島県	CSセンター (099) 253-0250 *鹿児島 (099) 253-4600 鹿児島市鴨池新町12-1

沖縄シャープ電機株式会社

沖縄県	那 覇 (098) 861-0866 那覇市曙2-10-1
鹿児島県	奄 美 (0997) 53-4777 名瀬市塩浜町8-1

一般ご相談窓口

シャープ株式会社

東日本相談室	(043) 297-4649 千葉県美浜区中瀬1-9-2
西日本相談室	(06) 6621-4649 大阪府平野区加美南4-3-41
FAX (043) 299-8280	
FAX (06) 6792-5993	
受付時間 月曜日～土曜日 午前9時～午後6時 *日曜日、祝日など弊社休日は休ませていただきます。	

シャープエンジニアリング株式会社

北海道支店消費者相談室	(011) 642-4649 札幌市西区二十四軒1条7-3-17
東北支店消費者相談室	(022) 288-9147 仙台市若林区卸町東3-1-27
首都圏支店消費者相談室	(03) 3893-4649 東京都北区東田端2-13-17
中部支店消費者相談室	(052) 332-4649 名古屋市中川区山王3-5-5
近畿支店消費者相談室	(06) 6794-7041 大阪市平野区加美南3-7-19
中国支店消費者相談室	(082) 874-4649 広島市安佐南区西原2-13-4
四国支店消費者相談室	(087) 823-4901 高松市朝日町6-2-8
九州支店消費者相談室	(092) 572-4655 福岡市博多区井相田2-12-1
受付時間 月曜日～金曜日 午前9時～午後5時40分 *土・日曜日、祝日など弊社休日は休ませていただきます。	

部品交換

部品交換が必要な場合には、お買いあげの販売店、または(財)日本石油燃焼機器保守協会でおこなう技術管理講習会修了者(石油機器技術管理士)などのいる販売店に依頼してください。

- 長期間の使用により劣化しやすい部品
点火ヒータ、フレムロッド、気化器、バナー、電磁ポンプ、オイルフィルタ、電気回路部品など。
- 変質灯油、不純灯油の使用により劣化しやすい部品
気化器、バナー、電磁ポンプ、オイルフィルタなど。

定期点検

製品の寿命をより長く、より良い燃焼で快適にお使いいただくため、2年に1回程度シーズン終了後などにお買いあげの販売店、修理資格者〔(財)日本石油燃焼機器保守協会(TEL03-3499-2928)でおこなう技術管理講習会修了者(石油機器技術管理士)〕などのいる店、またはもよりのお客様ご相談窓口にご相談ください。サービスマンが点検いたします。点検の結果、万一具合の悪い部分がありましたときは、お客様とご相談のうえ修理させていただきます。

仕様

型式の呼び	OK-M32X	電源電圧及び周波数	単相100V 50/60Hz
種類	気化式、強制通気形、強制対流形	電流ヒューズ	125V 6.3A
点火方式	ヒータ点火	定格消費電力(50/60Hz)	最大消費電力
使用燃料	灯油(JIS1号灯油)		燃焼時消費電力
燃料消費量	最大		28/26W
	最小		クリーニング時
暖房出力	最大		165/165W
	最小		運転スイッチ「切」時
騒音値	最大36/最小24dB	安全装置	不完全燃焼防止装置
油タンク容量	5.0L		対震自動消火装置
燃焼継続時間	約15.0時間(最大燃焼時)	付属品	過熱防止装置
標準適室	木造13.0m ² (8畳) コンクリート18.5m ² (11畳)		点火安全装置
外形寸法	高さ467mm・幅409mm 奥行338mm(置台含む)		停電安全装置
質量	9.3kg		消し忘れ消火装置
			取扱説明書 保証書 スポイト 口金開閉具

騒音値はJIS S 3031に基づく測定の前値です。

お客様へ

ご不明な点や修理に関するご相談は

- お買いあげの販売店または30、31ページ記載のもよりのご相談窓口にお問い合わせください。

ヤマダ株式会社

本社 〒545-8522 大阪市阿倍野区長池町22番22号
電話 大阪(06)6621-1221(大代表)
販売システム課 〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3丁目1番72号
電話 大阪(06)6791-7301(大代表)